
色のない世界

明日香

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

色のない世界

【ZPDF】

Z0380Z

【作者名】

明日香

【あらすじ】

貴方が居なくなつてから僕の世界の色が消えた

。

(前書き)

細道で死ねた& 駄作
おk～？？

「曾良君～～～私も歩けないよう・・・・。」

「弱じじいが。」

「醍醐ノ一！」

「・・・・しょうがないですね。じゃあ宿で休みましょ。」

「まじでーへありがとうーー！」

こんな日が

こんな幸せが

「つまでも続いていくと思っていたのに

。

「嘔吐…めんね。」

「なにがですか？」

「迷惑…かけちゃって。」

「…病人は病気を直す」と専念しなや。」

「…ありがとうございます。」

これが貴方との最後の会話だった。

「芭蕉さん・・・・・！」

芭蕉さんの好きな花を取りに行つてい帰つてきたら、貴方はもういなかつた。

「…………一昨日、亡くなりました。」

何故か涙はでなかつた。

あれから一年。

気づいたらまたここに来てしまった。

俳句ワールドとかかれたふぞけた看板はもうなく、ふつつの家になっていた。

芭蕉さんはもういない。

わかつていても来てしまつ。

貴方を待つてしまふんだ。

「芭蕉さんの弱じじい・・・。」

僕を置いてくなんて、あとで断罪ですよ？

もつ貴方はなにも答えてはくれない

嗚呼、貴方はもういないんだ。

。

貴方の死を実感した。

貴方が居なくなつてから一年

僕は初めて涙を流した

。

この世界の色は貴方と共に無くなつた気がした。

(後書き)

す
み
ま
せ
ん

駄文サー セン WWW

ホントに反省しています。

が
！
！

自重はしない
WW

これからも「こんな駄文ですがよろしくお願ひしますーーー！」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0380n/>

色のない世界

2010年10月10日22時53分発行